

胃癌に対する腹腔鏡手術とロボット支援下手術の比較

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

当院で実施したロボット支援下手術の成績を腹腔鏡下手術と比較し、有用性について検証します。

【対象】

当院で胃癌に対し、腹腔鏡下手術もしくはロボット支援下手術を施行した患者さん。

【情報の利用目的及び利用方法】

調査、研究、学会や医学論文で発表いたします。

【調査項目】

年齢、性別、胃癌の進行度、同時性、異時性、手術アプローチ、胃切除術、病理結果、手術合併症、再発部位、無再発期間、全生存期間

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2020 年 1 月 1 日 ～ 2023 年 8 月 31 日

【利用する者の範囲】

消化器外科 上部消化器外科部長 杉村啓二郎

【試料・情報の管理について責任を有する者】

消化器外科 上部消化器外科部長 杉村啓二郎

【研究期間】

実施許可日から 2026 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【当院の研究責任者】

上部消化器外科部長 杉村啓二郎

関西労災病院 消化器外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）

E-mail : sugimura-keijiro@kansaih.johas.go.jp